

(様式1)

施設名 横浜市大正地区センター

平成30年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	321,380	3,720	325,100	350,000	92.89	335,890	96.79
5月	318,530	1,980	320,510	350,000	91.57	351,170	91.27
6月	317,120	8,250	325,370	350,000	92.96	340,570	95.54
7月	312,270	4,140	316,410	350,000	90.40	321,610	98.38
8月	296,940	5,790	302,730	350,000	86.49	297,760	101.67
9月	314,140	2,580	316,720	350,000	90.49	316,730	100.00
10月	350,810	2,760	353,570	350,000	101.02	334,390	105.74
11月	327,990	3,090	331,080	350,000	94.59	346,550	95.54
12月	267,220	2,400	269,620	350,000	77.03	282,960	95.29
1月	282,410	2,670	285,080	350,000	81.45	289,000	98.64
2月	291,830	8,130	299,960	350,000	85.70	322,060	93.14
3月	337,090	2,400	339,490	350,000	97.00	354,960	95.64
合計	3,737,730	47,910	3,785,640	4,200,000	90.13	3,893,650	97.22599617

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- \* 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- \* キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

平成30年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	321,380	3,720	325,100
5月	318,530	1,980	320,510
6月	317,120	8,250	325,370
7月	312,270	4,140	316,410
8月	296,940	5,790	302,730
9月	314,140	2,580	316,720
10月	350,810	2,760	353,570
11月	327,990	3,090	331,080
12月	267,220	2,400	269,620
1月	282,410	2,670	285,080
2月	291,830	8,130	299,960
3月	337,090	2,400	339,490
合計	3,737,730	47,910	3,785,640

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- \* 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- \* キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

## 平成30年度 利用状況(団体+個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合計		
4月	29	3,955	4,112	8,067	284	368	770	244	50	838	1,469	2,133	1,911	8,067	8,205	98%
5月	30	3,829	4,043	7,872	381	243	814	90	32	788	1,591	2,086	1,847	7,872	8,259	95%
6月	29	4,037	4,480	8,517	418	373	919	106	66	860	1,776	2,146	1,853	8,517	8,718	98%
7月	30	4,103	4,339	8,442	364	493	880	123	39	919	1,623	2,157	1,844	8,442	10,007	84%
8月	30	4,252	4,735	8,987	544	654	804	153	53	1,140	1,926	2,062	1,651	8,987	8,655	104%
9月	29	3,843	4,475	8,318	388	320	993	71	31	805	1,635	2,096	1,979	8,318	8,614	97%
上半期計	177	24,019	26,184	50,203	2,379	2,451	5,180	787	271	5,350	10,020	12,680	11,085	50,203	52,458	96%
10月	30	3,961	4,675	8,636	442	450	820	108	50	786	1,766	2,208	2,006	8,636	9,935	87%
11月	29	3,804	4,685	8,489	451	340	755	137	69	738	1,709	2,168	2,122	8,489	8,520	100%
12月	26	3,655	4,800	8,455	506	446	664	161	53	742	1,751	2,127	2,005	8,455	8,583	99%
1月	26	3,465	3,955	7,420	366	206	532	85	59	687	1,488	2,051	1,946	7,420	7,017	106%
2月	27	3,568	4,166	7,734	398	301	773	78	44	768	1,571	1,918	1,883	7,734	8,324	93%
3月	30	4,340	4,927	9,267	419	496	950	136	77	960	1,690	2,292	2,247	9,267	9,216	101%
下半期計	168	22,793	27,208	50,001	2,582	2,239	4,494	705	352	4,681	9,975	12,764	12,209	50,001	51,595	97%
年間合計	345	46,812	53,392	100,204	4,961	4,690	9,674	1,492	623	10,031	19,995	25,444	23,294	100,204	104,053	96%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊数
4月	7,507	366	194	8,067	4,072	0	584
5月	7,357	325	190	7,872	3,817	0	587
6月	7,954	417	146	8,517	4,296	0	583
7月	7,915	365	162	8,442	4,129	0	589
8月	8,441	347	199	8,987	3,899	0	724
9月	7,769	373	176	8,318	4,158	0	557
上半期計	46,943	2,193	1,067	50,203	24,371	0	3,624
10月	8,093	348	195	8,636	3,963	0	543
11月	7,860	406	223	8,489	4,085	0	512
12月	7,746	515	194	8,455	3,120	0	454
1月	6,819	394	207	7,420	3,241	0	440
2月	7,209	360	165	7,734	3,155	0	480
3月	8,691	351	225	9,267	4,688	0	519
下半期計	46,418	2,374	1,209	50,001	22,252	0	2,948
年間合計	93,361	4,567	2,276	100,204	46,623	0	6,572

## 平成30年度 「大正地区センター」 収支予算書兼決算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日  
(税込、単位：円)

## 収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	32,193,000		32,193,000	32,193,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,200,000		4,200,000	3,785,640	414,360	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,438,000		1,438,000	1,082,850	355,150	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	1,641,000	0	1,641,000	1,688,827	47,827	
印刷代	500,000		500,000	561,321	61,321	
自動販売機手数料	780,000		780,000	756,691	23,309	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（預金利子、カラオケ等）	361,000		361,000	370,815	9,815	
<b>収入合計</b>	<b>39,472,000</b>	<b>0</b>	<b>39,472,000</b>	<b>38,750,317</b>	<b>721,683</b>	

## 支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>22,716,000</b>	<b>0</b>	<b>22,716,000</b>	<b>22,774,504</b>	<b>58,504</b>	
給与・賃金	20,450,000		20,450,000	20,396,002	53,998	
社会保険料	1,726,000		1,726,000	1,794,916	68,916	
通勤手当	321,000		321,000	370,628	49,628	
健康診断費	21,000		21,000	20,958	42	
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000	19,500	1,500	
退職給付引当金繰入額	180,000		180,000	172,500	7,500	退職共済掛金
<b>事務費</b>	<b>1,863,000</b>	<b>0</b>	<b>1,863,000</b>	<b>1,769,659</b>	<b>93,341</b>	
旅費	16,000		16,000	13,395	2,605	
消耗品費	450,000		450,000	366,717	83,283	
会議賄い費	35,000		35,000	40,570	5,570	
印刷製本費	20,000		20,000	35,320	15,320	
通信費	400,000		400,000	427,957	27,957	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	0	100,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	24,370	630	
職員等研修費	1,000		1,000	12,000	11,000	
振込手数料	10,000		10,000	3,888	6,112	
リース料	598,000		598,000	595,872	2,128	印刷機、AED等
手数料	208,000		208,000	249,570	41,570	
地域協力費	0		0	0	0	法人会計に計上
<b>事業費</b>	<b>2,500,000</b>	<b>0</b>	<b>2,500,000</b>	<b>2,005,211</b>	<b>494,789</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,500,000		2,500,000	2,005,211	494,789	
自主事業費	0		0	0	0	
<b>管理費</b>	<b>7,469,000</b>	<b>0</b>	<b>7,469,000</b>	<b>6,900,885</b>	<b>568,115</b>	
光熱水費	3,300,000	0	3,300,000	3,535,312	235,312	
電気料金	1,800,000		1,800,000	1,884,034	84,034	
ガス料金	1,000,000		1,000,000	1,042,151	42,151	
水道料金	500,000		500,000	609,127	109,127	
清掃費	519,000		519,000	428,825	90,175	
修繕費	658,000		658,000	440,726	217,274	
機械警備費	150,000		150,000	149,040	960	
設備保全費	2,842,000	0	2,842,000	2,346,982	495,018	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	141,000		141,000	129,600	11,400	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000	43,200	800	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	2,657,000		2,657,000	2,174,182	482,818	
共益費	0		0	0	0	
<b>公租公課</b>	<b>1,624,000</b>	<b>0</b>	<b>1,624,000</b>	<b>1,597,324</b>	<b>26,676</b>	
事業所税	0		0	0	0	
消費税	1,624,000		1,624,000	1,502,997	121,003	
印紙税	0		0	0	0	
その他（法人税）	0		0	94,327	94,327	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>1,900,000</b>	<b>0</b>	<b>1,900,000</b>	<b>2,290,146</b>	<b>390,146</b>	
本部分	1,850,000		1,850,000	1,850,000	0	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000	440,146	390,146	諸費、賞与引当金、減価償却費
<b>二一又対応費</b>	<b>1,400,000</b>	<b>0</b>	<b>1,400,000</b>	<b>1,376,712</b>	<b>23,288</b>	
<b>支出合計</b>	<b>39,472,000</b>	<b>0</b>	<b>39,472,000</b>	<b>38,714,441</b>	<b>757,559</b>	
差引	0	0	0	35,876	35,876	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				756,691		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				756,691		

## 平成30年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
1	(備品購入費) ハヤミ工産 ディスプレイスタンド PH-665 (デジタルサイネージ用)	25,272	
2	(図書購入費) 魔力の胎動、たれゆくままに、怪談レストランナビ霊 他 全6冊	4,304	
3	(消耗品費) スーパーメイクアップ接着シート 2点 (和室鏡補修資材)	2,952	
4	(消耗品費) モニタースタンド用オプション棚板、コーナー タップ、ケーブル、テーブルタップ、強力両 面テープ、LANケーブル、テンキーボード (デジタルサイネージ用資材)	15,916	
5	(図書購入費) 「ハルメク」定期購読 12冊分	6,780	
6	(消耗品費) ライオン 新聞挟 No.5	3,402	
7	(消耗品費) アルカリ電池単4 4個	307	
8	(消耗品費) 鍋ツマミ、ミトン、菜箸 (料理室用)	1,764	
9	(備品購入費) 三英卓球台 IS2000	99,990	
10	(消耗品費) 除菌アルコールシート詰替え 5点	1,285	
11	(図書購入費) きみ、なにがすき?、最後のオオカミ、レイ ナが島にやってきた! 他 全5冊	7,236	
12	(消耗品費) かさ袋、冷水器用紙コップ	1,114	
13	(修繕費) 料理室ガスオープン 電源コード交換	7,114	

(様式4)

14	(修繕費) 和室舞台側 畳表替え 16畳分	129,600	
15	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (4月～6月分)	3,240	
16	(消耗品費) 体育室用 温度・湿度計	1,814	
17	(消耗品費) ゴーヤ苗、肥料	2,202	
18	(図書購入費) 神奈川新聞 4～6月分 朝日新聞 4～6月分	20,259	
19	(図書購入費) 文藝春秋、きょうの料理、すてきにハンドメイド (各5～7月号) ためしてガッテン 8月号	6,599	
20	(通信費) 楽天ブロードバンド(Free Spot用)4・5月分	2,268	
21	(通信費) FreeSpot用セキュリティフィルター1年分	5,400	
22	(自主事業費) 夏まつり材料 バルーン、おもちゃすくい、お菓子釣り、ヨーヨー、キャンドル 他	69,351	
23	(消耗品費) 滅菌ガーゼ、救急絆創膏	505	
24	(図書購入費) 忘れられた巨人、君たちはどう生きるか 全4冊	5,210	
25	(消耗品費) 体育室掃除機用 紙パック、カラーバスケット(プレイルーム)	3,013	
26	(消耗品費) エレコム USBメモリ 32GB USB3.0 (デジタルサイネージ用USB)	4,029	
27	(消耗品費) プランターの培養土 2点、鉢底の石(50) 2点、計量カップ等料理室消耗品	3,278	
28	(消耗品費) おすなばジョーロ、チャイルドバケツ(プレイルーム)	432	
29	(消耗品費) 特選しゅろ縄黒竹よしず 2点	5,378	

(様式4)

30	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (7月～9月分)	3,240	
31	(手数料) デジタルサイネージ メンテナンス費用 他 6～7月分	19,250	
32	(消耗品費) 便利ベルト(利用者貸出品) 他	756	
33	(消耗品費) 業務用CDプレーヤー(体育室)	23,544	
34	(消耗品費) ソフトバレーネット	4,500	
35	(消耗品費) プラチナ万年筆 のり付パネル ハレパネ A3 3mm厚 5枚入 3点	4,452	
36	(修繕費) 料理室排水修理2ヶ所	11,880	
37	(図書購入費) 神奈川新聞 7～9月分 朝日新聞 7～9月分	20,259	
38	(図書購入費) 文藝春秋(8～10月号)、きょうの料理、すてきにハンドメイド (各8、9月号)	5,674	
39	(通信費) 楽天ブロードバンド(Free Spot用)6～9月分	4,536	
40	(賃金) 日祝日開館時間延長分 スタッフ賃金(上半期分)	70,000	
41	(手数料) セキュリティ設定変更等	1,000	
42	(図書購入費) 愛なき世界、下町ロケットゴースト、下町ロケットヤタガラス 他 全25冊	16,210	
43	(図書購入費) きょうの料理、すてきにハンドメイド (2018/10～2019/03月号) 各6冊 定期購読料	7,852	
44	(自主事業費) 地区センターまつり 楽器搬送費、舞台音響代、司会者・協力団体 お礼品、館内装飾材料	152,641	

(様式4)

45	(消耗品費) 傘袋、S字フック 他	2,808	
46	(消耗品費) 利用者向けPC 復元ソフト	12,960	
47	(消耗品費) マイクシャワー、除菌アルコール 他	5,336	
48	(消耗品費) 料理室用トング、ピーラー	850	
49	(消耗品費) 富士ゼロックス V-Paper A4 センターだより 印刷用紙として	5,616	
50	(消耗品費) テラモトホールモップ90cm 4点	11,518	
51	(通信費) 地区センターまつり案内状送付 39通 (センター委員、大正連合町内会各会長、 近隣小中学校、地域連携施設 他)	3,198	
52	(備品購入費) ProDesk400 (予約受付システム用パソコン)	99,954	
53	(手数料) PCメンテ、PCセットアップ、WEB受付システム開発関連	87,500	
54	(図書購入費) 朝日新聞 10~12月分	10,692	
55	(通信費) 楽天ブロードバンド(Free Spot用)10~12月分	3,402	
56	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (10月~12月分)	3,240	
57	(消耗品費) 料理室用アルミテープ	1,535	
58	(図書購入費) 文藝春秋2月号 ためしてガッテン新春特大号	1,699	
59	(消耗品費) 料理室用 流しかん二個	2,803	
60	(図書購入費) 朝日新聞 1月分 3,564円	3,564	



(様式4)

61	(図書購入費) 文藝春秋1月号、11月号	1,859	
62	(消耗品費) LANケーブル 10m	1,272	
63	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 1,080 (1月分)	1,080	
64	(図書購入費) 宝島¥1998、1R1分34秒¥1296、ニムロッド ¥1620	4,914	
65	(消耗品費) 富士ゼロックス V-Paper A4(500枚X10 冊) A3(250枚x5冊)、B5(500枚×5冊)	5,740	
66	(図書購入費) 朝日新聞 2月分 3,564円	3,564	
67	(図書購入費) 文藝春秋3月号	1,000	
68	(消耗品費)キムコ 冷蔵庫消臭剤 2個	375	
69	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応 プラン freespot用 1134 9月	1,134	
70	(図書購入費) 文藝春秋3月号	950	
71	(修繕費) 畳表替え セキスイ美草 @7,500 X 12 丈長@9,000×1 炉口@5,250×1 切り欠け @1,000×2	99,990	
72	(消耗品費) Excel PowerPoint スティックPC購入に伴 う更新カード購入	29,376	
73	(自主事業費) じゃがいも収穫のための種イモ	279	
74	(消耗品費) S字フック	108	
75	(図書購入費) 朝日新聞 3月分 3,564円	3,564	
76	(備品購入費) スティックPC インテルSTK2m3W64CC(サイネ ジ用PC)	53,784	

(様式4)

77	(備品購入費) スタッキングチェア トヨセットNSC-30L-LM	52,812	
78	(手数料) PCメンテ、WEB受付PCテスト 他	7,160	
79	(賃金) 日祝日開館時間延長分スタッフ賃金(下半期分)	63,000	
80	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応 プラン freespot用	2,268	
	合 計	1,376,712	

## 平成30年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
親子	おしゃべりひろば	4月～3月	94	-	1164	1,010,000	0	1,010,000	無	0		1,010,000	
親子	おはなしワールド	4月～3月	12	20組	126	36,000	0	36,000	無	0	3,000	36,000	
一般	庭木すっきり剪定教室	4月～5月	3	20	43	-18,977	37,500	18,523	有	2,500	5,000	15,000	
一般	卓球教室(前期)	4月～9月	5	50	213	-8,264	88,200	79,936	有	1,800	講師5,000 助手3,000	70,000	
一般	男の家庭料理(前期)	4月～9月	6	18	50	9,384	72,000	81,384	有	8,000	6,000	36,000	
一般	基礎に還るバドミントン教室(前期)	4月～9月	6	30	127	-32,696	70,200	37,504	有	2,500	5,000	30,000	
一般	大正地区バドミントン愛好会ダブルス大会	5月6日	1	60	80	0	0	0	無	0	0	0	共催:大正地区バドミントン愛好会
小学生	恐竜のたまご	5月13日	1	20	20	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	共催:青少年指導員協議会
親子	親子で楽しくリトミック	5月～6月	4	20組	194	-10,564	36,400	25,836	有	1,400	6,000	24,000	
親子	ニコニコベビービクス	5月～6月	4	20組	36	12,430	8,050	20,480	有	1,400	5,000	20,000	
一般	はじめてのパステルシャインアート	6月	3	10	5	8,700	13,500	22,200	有	4,500	5,000	15,000	
一般	手軽にできるはじめてのパン	6月～9月	4	16	54	-43,082	82,500	39,418	有	5,500	5,000	20,000	
一般	大正地区男女混合チーム3ダブルス卓球大会	6月17日	1	100	88	0	0	0	無	0	0	0	共催:大正卓球同好会
一般	唄って元気 民謡・歌謡教室	6月～7月	3	10	18	3,800	11,200	15,000	有	1,600	5,000	15,000	
一般	フィットネス～エアロビクス～	6月～7月	4	12	51	-11,000	35,000	24,000	有	2,500	6,000	24,000	
一般	ハーモニーグリーン ロビーコンサート	7月14日	1		12	0	0	0	無	0	0	0	
小学生	ふしぎ発見!理科ひろば～偏光万華鏡、立体万華鏡～	7月24日	1	20	22	5,000	11,000	16,000	有	500	5,000	5,000	共催:日立横浜理科クラブ
小学生	はじめての競技けん玉教室	7月26日	1	20	13	0	0	0	無	0	0	0	
小学生	夏休みのお昼ごはん～ハンバーガー・スープ・デザート～	7月30日	1	15	6	5,724	7,200	12,924	有	1,200	講師6,000 助手3,000	9,000	
小学生	バルーンアート	8月16日	1	20	8	2,550	4,000	6,550	有	500	3,000	3,000	
小学生	Myお箸をつくってみよう	8月18日	1	20	6	0	6,000	6,000	有	1,000	0	0	共催:みんなのお箸プロジェクト
一般	トールペイント～ハロウィン～	9月～10月	3	10	21	3,100	19,600	22,700	有	2,800	5,000	15,000	
一般	はじめてのミュージックベル	9月～11月	6	12	75	-14,400	50,400	36,000	有	3,600	3,000	36,000	
一般	秋の恵をいただく薬膳料理	9月～11月	3	12	13	-3,797	54,600	50,803	有	4,200	6,000	18,000	
小学生	お月見三色だんご	9月15日	1	20	20	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	共催:青少年指導員協議会
一般	竹垣づくりと剪定講座	9月～11月	3	15	4	5,000	10,000	15,000	有	2,500	5,000	15,000	
一般	大正地区バドミントン愛好会大会～館長杯～	10月14日	1	-	50	6,300	0	6,300	無	0	0	0	共催:大正バドミントン愛好会
一般	卓球教室(後期)	10月～3月	5	50	81	-19,400	89,400	70,000	有	1,800	講師5,000 助手3,000	70,000	講師謝金支払いは3月 講師1名 助手3名

一般	基礎に還るバドミントン教室(後期)	10月～3月	6	30	58	-31,200	61,200	30,000	有	2,500	5,000	30,000	講師謝金支払いは3月
一般	男の家庭料理(後期)	10月～3月	6	18	18	18,585	48,000	66,585	有	8,000	6,000	36,000	講師謝金支払いは3月
一般	2019年スケジュール帳の装丁製本	10月20日	1	12	12	-2,200	14,400	12,200	有	1,200	5,000	5,000	
親子	親子で楽しくリトミック2	11月～12月	4	20組	152	-10,456	36,400	25,944	有	1,400	6,000	24,000	
一般	大正地区男女混合チーム3ダブルス卓球大会	11月17日	1	100	95	6,260	0	6,260	無	0	0	0	共催:大正卓球同好会
一般	秋のスイーツ～アップルケーキ	11月26日	1	12	12	-5,280	16,000	10,720	有	1,200	5,000	5,000	
一般	干支の編みぐるみ～亥～	12月8日	1	20	10	4,600	13,200	17,800	有	1,200	10,000	10,000	
一般	手軽にできるはじめてのパン2	12月～3月	4	10	15	-38,311	82,500	44,189	有	5,500	5,000	20,000	講師謝金支払いは3月
小学生	ふしぎ発見!理科ひろば～メリーゴーランド～	12月22日	1	20	10	5,000	5,000	10,000	有	500	5,000	5,000	共催:日立横浜理科クラブ
一般	ハーモニーグリーンロビーコンサート	12月22日	1	-	15	0	0	0	無	0	0	0	
親子	0歳からの絵本に親しむ講座	12月13日	1	10組	20	0	0	0	無	0	0	0	共催:戸塚図書館・戸塚区役所地域振興課
一般	季節を送ろう絵手紙で	1月・2月	2	5	15	9,624	9,000	18,624	有	1,800	5,000	15,000	
一般	中華菓子講座	1月	1	10	13	-3,969	16,900	12,931	有	1,300	6,000	6,000	
一般	フィットネス～エアロビクス～	1月・2月	4	10	16	12,200	11,800	24,000	有	2,500	6,000	24,000	
一般	ハステルアート～雪景色を描く～	2月	1	10	9	-1,300	13,500	12,200	有	1,500	5,000	5,000	
一般・親子	プログラミング講座～Scruchスクラッチをはじめよう～	2月	1	10	5	0	5,000	5,000	有	1,000	5,000	5,000	
一般	和布でつくるつるし飾り	2月	3	16	45	-2,000	43,200	41,200	有	2,700	6,000	18,000	
小学生	ジュニア料理教室蒸しハンケーキ	3月	1	10	10	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	
一般・親子	夏まつり	8月17日	1	-	600	0	0	0	無	0	0	0	経費はニーズ対応費より支出
一般・親子	地区センターまつり	12月1・2日	1	-	1500	0	0	0	無	0	0	0	経費はニーズ対応費より支出
						0	0	0					
合 計			221		5,230	922,361	1,082,850	2,005,211		82,100		1,709,000	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。



## 平成30年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	H30.4.10	害虫駆除	三共消毒	ゴキブリ 9匹捕獲 ゴキブリ指数 0.003	トラップ交換、駆除のための薬剤処理
2	H30.4.16	エレベーター 保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
3	H30.4.28	冷温水発生機保守点検	市川総業	ポンプパッキン等、経 年劣化	
4	H30.4.28	空調設備点検	市川総業	異常なし	
5	H30.4.29	自家用電気工作物 月次点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
6	H30.4.30	レジオネラ菌検査のため の採水	市川総業	異常なし	
7	H30.5.21	設備管理点検	市川総業	1階多目的トイレの非 常ベルが事務所監視 盤のボタンでベル停 止できない。	電気系統に不具合があ るか確認する。ベルが 鳴った時は、トイレ内の ボタンで停止させる。
8	H30.5.21	制御盤点検	市川総業	異常なし	
9	H30.5.21	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
10	H30.5.21	消防用設備保守点検	東晃防災	屋内消火栓設備/ポ ンプ制御盤及び警報 盤の呼水槽減水表 示の不点灯	リレー交換改修工事 の実施(H30.6.7)
11	H30.5.21	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
12	H29.5.15	自動ドア保守点検	トップランドコー ポレーション	異常なし	

(様式7)

13	H30.5.9	レジオネラ菌検査	保健科学 東日本	不検出	
14	H30.6.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
15	H30.6.23	自家用電気工作物 月次点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを確認済
16	H30.7.17	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
17	H30.7.17	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
18	H30.7.23	設備管理点検	市川総業	異常なし	
19	H30.8.20	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
20	H30.8.20	自動ドア保守点検	トップランドコーポレーション	異常なし	
21	H30.8.20	定期清掃(照明器具、換気扇、エアコンフィルター)	横浜セイビ	異常なし	
22	H30.8.21	レジオネラ菌検査のための採水	市川総業	異常なし	
23	H30.8.25	自家用電気工作物 月次点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを確認済
24	H30.9.12	設備管理点検	市川総業	異常なし	
25	H30.9.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	

(様式7)

26	H30.9.18	定期清掃(床、カーペット 清掃、ガラス清掃)	横浜セイビ	異常なし	
27	H30.10.4	害虫駆除	三共消毒	ゴキブリ 5匹捕獲 ゴキブリ指数 0.002	捕獲箇所を重点的に 薬剤処理及び、汚損 トラップ交換
28	H30.10.15	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
29	H30.10.27	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
30	H30.10.28	空調設備点検	市川総業	異常なし	
31	H30.11.19	設備管理点検	市川総業	異常なし	
32	H30.11.19	消防用設備保守点検	東晃防災	異常なし	
33	H30.11.19	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
34	H30.11.19	自動ドア保守点検	トップランドコー ポレーション	異常なし	
35	H30.11.19	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
36	H30.12.17	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
37	H30.12.22	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
38	H31.1.21	設備管理点検	市川総業	異常なし	



(様式7)

39	H31.1.21	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
40	H31.1.21	定期清掃(床、カーペット清掃)	横浜セイビ	異常なし	
41	H31.2.23	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを確認済
42	H31.2.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
43	H31.2.18	自動ドア保守点検	トップランドコーポレーション	異常なし	
44	H31.3.18	設備管理点検	市川総業	異常なし	
45	H31.3.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
46	H31.3.18	定期清掃(床、カーペット清掃、窓清掃)	横浜セイビ	異常なし	

## 平成30年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H30.4.1～ H31.3.31	清掃	¥428,825	(株)横浜セイビ
2	H30.4.1～ H31.3.31	機械警備	¥149,040	セコム(株)
3	H30.4.1～ H31.3.31	消防用設備・機器点検	¥129,600	(株)東晃防災
4	H30.4.1～ H31.3.31	害虫駆除	¥43,200	(株)三共消毒
5	H30.4.1～ H31.3.31	設備総合巡視点検	¥1,088,640	(株)市川総業
6	H30.4.1～ H31.3.31	エレベーター保守	¥388,800	ジャパンエレベーター サービスホールディ ングス(株)
7	H30.4.1～ H31.3.31	自動ドア	¥86,400	(株)トップランドコーポ レーション
8	H30.4.1～ H31.3.31	PC・電話システムサポート	¥60,000	xS-works
9	H30.4.1～ H31.3.31	受付システム保守	¥97,200	(株)ジュビロシステム
10	H30.4.1～ H31.3.31	施設賠償責任保険	¥24,370	(株)コンチネンタル
11	H30.4.1～ H31.3.31	ごみゼロルート (古紙売払い代金¥5517含む)	¥79,846	資源循環局
12	H30.4.1～ H31.3.31	ゴミ袋	¥9,396	武松商事(株)

## 平成30年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	業者名
1	H30.5.25	1F女子トイレ修繕作業 個室扉	16,200	(株)トップランドコーポレーション
2	H30.6.17	料理室ガスオープン 電源コード交換	7,114	東京ガスエコモ(株)
3	H30.6.18	量 表替え 16枚 @7,500	129,600	いずみ量店
4	H30.7.25	排煙窓修繕工事	324,000	(株)トップランドコーポレーション
5	H30.8.14	MSシュレッター MSQ77MCM 修理代金	18,338	(株)明光商会
6	H30.9.25	1F男子トイレドア修理、多目的トイレ吊戸修繕、	11,880	(株)トップランドコーポレーション
7	H30.9.25	料理室排水修理2ヶ所	11,880	(株)トップランドコーポレーション
8	H30.9.25	体育館ドア修理	32,400	(株)トップランドコーポレーション
9	H30.12.21	1階多目的トイレ便器詰り修繕	4,320	マコト設備工業(株)
	H31.3.31	消火器交換作業一式	33,588	(株)東晃防災
		計	440,726	



## 平成30年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	H30.8.27	ロビーに仕切りをつけてほしい。知らない人に写真を撮られた気がします。プライバシーにも関わります。勘違いかもしれませんが、不愉快な思いをしました。	ご要望ありがとうございます。 不愉快な思いをしたとのことですので、何らかの手当てを考えたいと思います。 図書館などで勉強するために個人別の仕切りがありますが、そのような仕切りも含めてどのような仕切りが設置可能か検討してみます。予算の関係もあり、時期についてはお待ちください。 なお、今回のようなことがまた発生した場合は、すぐに受付までお知らせください。
2	H30.8.27	仕切りを作ってほしい。むやみに見られるのが嫌！	ご要望ありがとうございます。 不愉快な思いをされたとのことですが、そのようなことがある場合は、すぐに受付までご連絡ください。 仕切りについては、設置形式も含めて検討したいと思いますので、しばらくお待ちください。
3	H30.8.27	バドミントンのシャトルと安いラケット。飲み物を増やしてほしい。	ご要望ありがとうございます。 飲み物の種類は、人気の多いものを中心に品ぞろえを変えています。具体的にご要望の種類があれば教えてください。対応できる範囲で検討します。
4	H30.8.27	自販機の中身の炭酸飲料の種類増やしてほしいです。	ご要望ありがとうございます。 飲み物の種類は、人気の多いものを中心に品ぞろえを変えています。具体的にご要望の種類があれば教えてください。対応できる範囲で検討します。
5	H30.8.29	カラオケ教室の先生から、当地区センターの話ができました。近くに住居して50年近いですが、いつ頃設立されたか、当初から地区センターの名称であったか、初期はどのような利用の内容であったか歴史を知りたくになりました。教えてください。	ご要望ありがとうございます。 大正地区センターは、昭和56年11月に開館しています。当時は、指定管理という管理体系ではなく、公的機関が直接管理していましたが、センターの名称は今と同じだったようです。  私ども(前身の一般社団法人も含めて)が指定管理を任されたのは、平成23年度からです。それ以前の情報については、調べられるか自信はありませんが、探してみたいと思います。昔を知っている方に聞いたりして情報を集めてみます。お時間をください。

## 平成30年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	H30.4.1	センターだより(4月号)発行しました。	センター便りを毎月発行しています。自主事業の開催情報やセンターからのお知らせなど、きめ細かい情報提供ができます。4月号は「放課後小中学生向け無料講座」、自主事業案内を中心とした紙面構成としました。
2	H30.4.6	1階ロビーに利用者会議議事録を掲示しました。	会議に参加されない方に、利用者会議の様子や決定事項をお知らせすることができました。
3	H30.4.17	ロビーに配架している新聞の新聞挟みを新しくしました。	利用しやすくなりました。
4	H30.4.21	井戸端会議(平成30年度第1回)を開催しました。珈琲を飲みながら、クラシックLPレコードを聴きながら雑談する場を提供しました。	初めて参加された方も居て、徐々に居場所として定着してきたようです。
5	H30.4.25	おしゃべりひろば、4月のミニ講座(かぶれるかぶとと鯉のぼりを作ろう)を実施しました。	5組の親子の参加がありました。簡単にできる工作で楽しいひとときを過ごしていただきました。
6	H30.5.1	センターだより(5月号)発行しました。	「井戸端会議へのお誘い」、「デジタルサインエージ導入」及び、自主事業案内を中心とした紙面構成としました。きめ細かい情報提供ができます。
7	H30.5.16	料理室備品(鍋つかみ、菜箸、鍋蓋のツマミ)を新しくしました。	古く傷んでいる物を新品に交換しました。衛生的にご利用いただけます。
8	H30.5.16	レジオネラ菌の検査が合格となりました。本日から、冷房の稼働が可能になります。	安全・快適にご利用いただけます。
9	H30.5.21	卓球台を1台購入しました。	旧式の1台との入れ替えです。より安全にご利用いただけるようになりました。
10	H30.5.25	井戸端会議(第2回)を開催しました。隣の部屋で尺八の練習をしていたサークルにむりを言って急遽、尺八の演奏会を開催しました。	尺八について知る良い機会となりました。参加者は本当に楽しいひと時を過ごしています。
11	H30.5.28	おしゃべりひろば、5月のミニ講座(子どもと楽しむ絵本の時間)を実施しました。	5組の親子の参加がありました。乳幼児向けお奨め本の紹介し、楽しい絵本タイムを過ごしていただきました。
12	H30.6.8	センターだより(6月号)発行しました。	「大正地区センターのスポーツ関連情報」及び、自主事業案内を中心とした紙面構成としました。きめ細かい情報提供ができます。

13	H30.6.8	センターに隣接する保育園の園児を招き、じゃがいも堀りを実施しました。	大正地区センターの畑で育てたじゃがいもを堀りました。土に親しむ機会をもつことができ、とても楽しそうでした。
14	H30.6.13	おしゃべりひろば、6月のミニ講座(じゃがいも堀り)を実施しました。	10組の親子の参加がありました。大正地区センターの畑で育てたじゃがいもを親子で堀り、土に親しむ機会をもつことができ、とても楽しそうでした。
15	H30.6.18	和室(舞台側)の畳表を新しくしました。	見た目の美しさだけでなく、ダニやカビの発生を抑える化学繊維の畳表にしたことで、より快適に和室をご利用いただけます。
16	H30.6.29	井戸端会議(第3回)を開催しました。後半は、地域ケアプラザの職員やボランティアで東俣野地域で子供の見守りをしている方の参加があったことから、この地域の課題について話が盛り上がりました。	ちょっと固い話になりましたが、それでも日頃思っている事を話す時間が持てて満足されています。
17	H30.6.5	小中学生を対象とした無料講座「けん玉教室」を開催しました。(5/9、6/5)	放課後児童の居場所づくりの一環として開催しています。けん玉協会公認の指導者がボランティアで子ども達の指導にあたってくださいました。
18	H30.7.1	ロビーに七夕飾りを出し、短冊に願いごとを書いていただきました。	ロビーが華やかな雰囲気になりました。
19	H30.7.1	センターだより(7月号)発行しました。	夏まつりのご案内、自主事業のご案内などの情報を提供しました。
20	H30.7.2	おしゃべりひろば、7月のミニ講座(七夕飾りをつくろう)を実施しました。	親子9組の参加がありました。親子と一緒に楽しいひと時を過ごしていただくことができました。
21	H30.7.14	ハーモニーグリーンさんによるロビーコンサートを実施しました。	毎年の恒例イベントです。ロビーにお集りの皆様にギターを生演奏で午後の憩いのひと時を楽しんでいただきました。
22	H30.7.27	井戸端会議(第4回)を開催しました。今日の話題はいつもの趣味の尺八、囲碁...など、珈琲を飲みながら楽しいひと時を過ごしました。	ご自分の趣味の話などを気さくに話ができ、楽しい時間を過ごしていただけています。
23	H30.7.28	見守りや勉強指導をボランティアの方にお願ひした、夏休み勉強教室を3回実施しました。(7/28、8/4、8/18)	持参した宿題や、工作(ペットボトルロケット)に取り組む手助けをボランティアの方が担ってくださいました。参加児童や保護者に喜んでいただくことができました。
24	H30.8.1	センターだより(8月号)発行しました。	センターの近況、利用者会議開催の報告、自主事業開催案内などの情報を提供しました。
25	H30.8.15	おしゃべりひろば、8月のミニ講座「プールで水あそび」を開催しました。	中庭の木陰に小さなプールを出し、水遊びを楽しみました。自宅はプールを出して遊べる環境にないので、地区センターで水あそびができて嬉しいとの声がありました。

26	H30.8.17	恒例の夏まつりを開催しました。バルーンアートで綺麗に飾ったロビー、縁日、盆踊り、マジックショー、はまちゃん体操、キャンドルナイト等を実施しました。	未就学児からご年配の方まで、約550名の参加があり盛況でした。地域に十分、定着してきたようです。
27	H30.8.31	井戸端会議(第5回)を開催しました。途中からは「戸塚区保育協力者グループきらきらの会」のお二人方も加わり、子育て支援にも話題が及びました。	幅広い年代層の参加により、世代間交流の場としても利用していただけているようです。
28	H30.9.4	小中学生を対象とした無料講座「けん玉教室」を開催しました。(7/3、7/26、8/7、9/4)	放課後児童の居場所づくりの一環として開催しています。けん玉協会公認の指導者がボランティアで子ども達の指導にあたってくださいました。
29	H30.9.1	センターだより(9月号)発行しました。	体育室個人利用の方法変更(小中学生・家族優先時間帯の設定)、夏まつり開催委報告、自主事業開催案内などの情報を提供しました。
30	H30.9.10	おしゃべりひろば、9月のミニ講座「プールで水あそび」を開催しました。	好評だった前回に続いての開催です。楽しんでいただけました。
31	H30.9	6月にゴーヤの苗を植え、緑のカーテンをつくりました。実ったゴーヤは来館の皆さまにお持ち帰りいただきました。	夏の強い陽射しを遮ると共に、収穫した約25本のゴーヤは、来館の皆さまにお持ち帰りいただきました。美味しかったと多くの方に喜んでいただけました。
32	H30.9.28	井戸端会議(第6回)を開催しました。珈琲を飲みながら、クラシックLPレコードを聴きながら雑談する場を提供しました。	井戸端会議参加の方に以前分けていただいた綿花栽培の話題になりました。初めて参加された方は居心地の良い場所であると話されていました。
33	H30.7~9	各部屋に温度湿度計と記録用紙を設置し、部屋点検時に温度・湿度を記録しました。	利用される方に適切な室温設定の目安にさせていただくことで、室温の下げすぎを防ぎ省エネに繋がります。
34	H30.10.1	センターだより(10月号)発行しました。	10月19日の蓄音機コンサートや子育て支援事業(0歳からの絵本に親しむ講座、パパとママんぼ楽しいクッキングなど)を中心に情報を提供しました。
35	H30.10.4	大正地域 昔の写真展開催	原宿町内会からお借りした大正地域の昔の写真をロビーに展示しました。昭和30年代の原宿地域の貴重な記録です。
36	H30.10.14	第103回大正地区バドミントンミックス大会開催	予定時間を1時間近く過ぎてしまいましたが、無事に大会を終了することができました。皆さん、思う存分汗を流して、一日楽しんで帰宅されました
37	H30.10.19	井戸端会議(第7回)、蓄音機コンサートを開催しました。	クラシック、歌謡曲、海外の曲など40曲もの昔懐かしい音楽を聴かせていただき、楽しいひと時を過ごしていただきました。
38	H30.10.28	冷房から暖房に切替えました。	寒さ対策は万全になりました。
39	H30.10.28	点滅していた体育室、天井のLED照明を交換しました。	点滅を繰り返して、目のちらつきがなくなり快適にスポーツができるようになりました。



40	H30.10.29	おしゃべり広場で、ボールプールで遊びました。	裸足になって、床の冷たい感触も気持ちよさそうです。遊んだ後はお友達とロビーでお食事タイム。楽しいひとときを過ごせたようです。
41	H30.10.30	大正小学校(2年生)、施設見学に来館。	地区センターについて良く知ってもらう良い機会となりました。
42	H30.11.1	センターだより(11月号)発行しました。	地区センターまつりの情報(プログラム)を中心に情報を提供しました。
43	H30.11.12	おしゃべり広場で、食育講座を開催しました。	離乳食期を終えた後の乳児食移行期の食事づくりについて、俣野保育園より栄養士さんをお招きし教えていただきました
44	H30.11.17	大正地区卓球大会開催	今日で66回を数えます。今回の参加者は96名。日頃の練習の成果を発揮しました。
45	H30.11.20	戸塚区小中高等学校読書活動パネル展開催	大正地区センターでも、近隣の学校の読書活動への取組みを手作りパネルで紹介するパネル展を開催しました。
46	H30.11.23	井戸端会議(第8回)を開催しました。	ボランティアに関する話題で盛り上がりました。
47	H30.12.1	センターだより(12月号)発行しました。	居場所づくりボランティア、子育て支援、音楽に触れる、世界を知る、サークルを体験するなど幅広い情報を提供しました。
48	H30.12.1~12.2	大正地区センターまつり開催	予想以上のご来館者数でお弁当、パン、たい焼き、お菓子、野菜そして今年から復活したお餅など、まつりが終わる前に売り切れが続出、もっと数を増やしても良かったかなと思っています。
49	H30.12.5~12.6	クリスマス会開催 5日:おしゃべり広場、6日:おはなしワールドでクリスマス会を開催しました。	おしゃべり広場では、ペットボトルでマラカスを作って演奏、おはなしワールドでは、大正マジッククラブのマジックショーで楽しんでいただきました。
50	H30.12.13	0歳から絵本に親しむ講座開催。	戸塚図書館の司書さんに講師となっただき、「0歳からの絵本に親しむ講座」を開催しました。
51	H30.12.21	井戸端会議(第9回)を開催しました。	今日も、参加されたか方が思い出のあるレコードを持ってこられ、皆で懐かしい音楽を楽しみました。後半は、ボランティア活動、認知症、傾聴活動など、今日的な課題について皆で話し合いました。
52	H30.12.22	体育室の床掃除用のモップを買い換えました。	より綺麗に掃除ができるようになりました。

53	H30.12.22	ハーモニーグリーンによるクリスマスロビーコンサート開催	クリスマスらしくクリスマスメドレーも最初に演奏され演歌、歌謡曲から讃美歌まで幅広いジャンルのギターの曲目で楽しんでいただきました。
54	H30.12.27	書初め教室開催	石渡金隆様に、小学生向け書初めの指導を行っていただきました。
55	H31.1.5	センターだより(1月号)を発行しました。	センターまつりの報告、須川展也サクソフオンリサイタルwith 戸塚中学校吹奏楽部(協会事業)のご案内を中心に情報を提供しました。
56	H31.1.5	利用者から提供を受けた、子供用車をプレイルームに出しました(当面、おしゃべり広場)で活用)	好評ですが、見守りが必要と判断し、おしゃべり広場開催時に利用できるようにルール化しました。
57	H31.2.1	センターだより(2月号)を発行しました。	たいしょう食堂のご案内、利用者会議(第2回)のご案内を中心に情報提供しました。
58	H31.2.6	おしゃべり広場ミニ講座(ボールプール)を開催しました。	水の無いプールですが、十分楽しんでいただけそうです。
59	H31.2.15	体育室のモップを取り換えました。	古くなって汚れもひどかったので、全て交換しました。
60	H31.2.22	井戸端会議開催	原宿地域ケアプラザの職員に参加していただき、介護に関する話題を皆で話し合いました。
61	H31.3.1	センターだより(3月号)を発行しました。	インターネットによる部屋予約方法の変更を中心に情報を発信しました。
62	H31.3.11~15	インターネットのよる部屋予約システムの説明会開催	利用者会議を含めて、4回の説明会を実施しました。
63	H31.3.11	おしゃべり広場ミニ講座(読み聞かせ、保育園・幼稚園入園時前に知っておきたい事Q&A)を開催しました。	読み聞かせの方法、入園時の不安事の相談会を実施しました。
64	H31.3.16	じゃがいもの植え付け	今から6月の収穫が「楽しみです。近隣の保育園児と一緒に収穫します。
65	H31.3.18	和室(水屋)の畳の表替えを行いました。	快適に部屋をご利用になれるようになりました。
66	H31.3.23	利用者会議(第2回)開催	今回は、インターネットによる部屋予約の説明を中心に話をさせていただきました。

(様式12)

67	H31.3.29	1階ロビーのイスを買い換えました	椅子が少なくなっていて、ご不便をお掛けしていましたが、快適にご利用いただけるようになりました。
68	H31.3.29	デジタルサイネージのPCの性能向上	よりスムーズな表示が可能になり、情報提供しやすい環境を構築しました。

## 平成30年度 地区センター委員会開催状況

## ■第1回

日時	平成30年7月21日(土) 15:30~16:30
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	センター委員(10名)、戸塚区役所地域振興課(1名)、事務局職員(1名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④センターまつりについて ⑤自主事業計画
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み勉強ルームや開催検討中の地域食堂。いずれも地域との繋がりが広がり、良い関係を構築できるとも良い取組みだと思います。子ども達のボランティア活動の機会も増え、学校としても有り難く思っています。</li> <li>・センターまつりにて、模擬店の数を増やすことはできませんか。</li> <li>・緑豊かな中庭が使えないのは勿体ない。有効活用するため、区に働きかけ陥没を直してもらうことはできませんか。</li> </ul>

## ■第2回

日時	平成31年3月23日(土) 15:30~16:30
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	センター委員(10名)、戸塚区役所地域振興課(1名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④インターネットによる部屋予約システムについて ⑤自主事業計画
意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年のセンターまつりでhさ、新たに餅つきを実施しましたが、できれば、他のイベントも企画してはどうでしょうか。</li> <li>・例年、大正小学校の作品展示に協力させていただいています。まつりの報告の中で何か披露していただけないか、という話がありました。出せるものは、大正フェスターで行っている鼓笛隊や戸塚のアートフェスティバルでおこなっている和太鼓のどちらかで協力できないか考えています。前向きに、職員にも聞いてみます。</li> <li>・利用者を増やすための施策は簡単には出てこないと思いますが、委員の方からも何かご提案があればと思います。</li> </ul>

(様式14)

## 平成30年度 利用者会議開催状況

### ■第1回

日時	平成29年7月21日(土) 14:00~15:00(一般)、15:00~16:00(体育室利用団体) 2部制で開催
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	サークル(一般:31団体、体育室利用:2団体・個人6名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④センターまつりについて ⑤自主事業計画
意見等	・部屋のインターネット予約システムが導入されるようですが、インターネットを利用しない人は従来どおりの申込方法でも予約できますか。 ・音楽室の利用希望が集中しているのか、なかなか予約をとることができません。比較的取り易い曜日・時間について知りたい。(最新の情報を掲示済) ・体育室へ冷房機器を設置して欲しい。 ・体育室個人利用時間帯に、小中学生・親子を対象とした優先枠を設けるにあたり、該当者がいない場合は一般で利用できますか。

### ■第2回

日時	平成31年3月23日(土) 14:00~15:00(体育室)、15:00~16:00(一般) 2部制で開催
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	サークル(一般:60団体、体育室利用:10団体・個人2名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④インターネットによる部屋予約システムについて ⑤自主事業計画
意見等	今回は、4月から実施するインターネットによる部屋予約システムの説明を中心に説明 ■抽選申込 ・毎日行っていた応当日の申込・抽選から、2か月先(翌々月)の1ヵ月分をまとめて抽選申込を受け付けて抽選し結果を公開する方法に変更します。申込受付は毎月1日から10日です。 ・抽選申込は、従来の来館・電話・Faxによる申込から、自宅のパソコンやスマートフォンおよび来館・Faxに変わり、電話による抽選申込はできなくなります。 パソコンやスマートフォン・Faxをご利用になれない方は、センター利用時に備え付けの申込用紙でお申し込みください。 ■抽選後の部屋の仮予約 ・抽選で仮予約が確定した部屋および空いている部屋をインターネットで公開します。公開後の空部屋利用の仮予約もインターネットで可能になります。(従来通り電話も可能) 《実施時期》 申込受付:2019年4月1日~4月10日(6月ご利用分から) ※毎月、利用2か月前の1日~10日に受付ます 抽選 :毎月15日 結果公開:毎月16日~

# 目標設定・自己評価合体版

## 平成30年度大正地区センター自己評価表（平成31年4月）

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	<b>1 地域特性、地域ニーズ</b>				
	(1) スポーツモデル地区に指定された地域ニーズへの対応	バドミントン、卓球大会等 地域スポーツ団体とスポーツ共催事業を実施 延4回、150人参加	計画通り各2回、延べ4回実施。 (5月、6月、10月、11月)	引き続きスポーツモデル地区に相応しい事業を実施していく。	B
	(2) 少子高齢化により、高齢者対象の事業に加え、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	おしゃべり広場等子育て支援事業（延90回 900人参加）、放課後の居場所づくり事業実施	おしゃべり広場を延95回実施し818組が参加した。 また、夏休み勉強教室、書初め教室、放課後のサークル活動を子供と一緒に実施するなどの放課後の居場所づくり事業を実施した。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現在の運営者に運営を委託するとともに放課後の居場所づくりも地域と連携しながら実施していく。	B
	(3) 区の中心地から離れているために行政関係・子育て・若者向けの情報を容易に入手できる環境の構築	一部、デジタルサイネージによる情報発信 ・子育て支援情報、 ・青少年健全育成コーナーの充実（配架資料、配架方法検討）	1階ロビーの情報パネル、デジタルサイネージでセンター日より、アンケート結果、利用者会議議事録などを掲示（表示）して情報発信に注力した。	昨年度立ち上げたデジタルサイネージを活用して、より分かりやすい情報提供に注力していく。	B
	<b>2 公の施設としての管理</b>				
(1) 特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルールの徹底に留意。研修やOJTで職員・スタッフに徹底	スタッフミーティング、OJTなどでルールを確認、徹底を図った。	引き続き平等・公平・公正に対応する。併せて、利用が増えてきた体育室の個人利用方法（ルール）などについて検討する。	B	
(2) 常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常の館内の見回り等で、施設の快適な環境維持に留意（不具合は日誌に記録）	職員・スタッフが日常の見回り実行し、安全・安心・快適な環境を維持した。	引き続き安全・安心・快適な環境維持に職員・スタッフ等で取り組む。	B	

(3) 事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、 収支相償、積極的情報公開	公益法人として相応しい厳格なルールに基づき運営するとともに、ホームページを活用した情報の公開にも努めた。	引き続き公益性・健全性・透明性の確保に努める。	B
(4) 個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報格納場所の徹底、施錠等に留意。研修や OJT で徹底。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	個人情報は、閉館時には施錠できる場所に格納、保管している。また、スタッフミーティング時に研修を行った。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	引き続き個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に努める。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施する。	B
(5) 地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意見・要望への対応	利用者の日頃の会話やご意見箱のご意見について全て回答。アンケートの代替として、これらから利用者の声を把握した。	今後ともアンケート、利用者会議の意見・要望を参考に満足度向上に繋げていく。	B
(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管等	物資や備品を保管している。	引き続き対応していく。	B
(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9 本市重要施策に対する取組」に記載	「9 本市重要施策に対する取組」に記載	「9 本市重要施策に対する取組」に記載	B
<b>3 利用者ニーズの把握と運営への反映</b>				
(1) ご意見箱の常設及びアンケートの実施	アンケート 1 回/年実施・回答の掲示、ご意見箱常設	利用者の日頃の会話やご意見箱のご意見について全て回答。アンケートの代替として、これらから利用者の声を把握した。	年度ごとに特別テーマを定めながらアンケートを実施する。頂いたご意見等は運営に反映していく。	C
(2) 頂いた意見等の回答の館内掲示や挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	日常会話から得た意見も運営改善に反映、対応状況を掲示。変化に気が付いたと	頂いたご意見等は運営に反映させるよう努めた。また、利用者とのコミュニケーション	今後とも適切なコミュニケーションを図り、日常会話から得た意見をセンターの運営改善に反映していく。	B

		きは声かけ等でコミュニケーションを図る。	ョンについては、個人情報に十分留意しながら対応した。		
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び町内会自治会の行事等への参加		各2回/年間実施。連合町会内にて各種情報伝達	運営委員会及び利用者会議を7月21日と3月23日に実施した。	引き続き年2回実施し館の運営に反映していく。	B
(4) 日常のお茶会である利用者井戸端会議の開催		1回/4半期実施。ニーズの把握、状況報告、要望への対応	毎月、井戸端会議を開催(12回)し、高齢者の居場所として定着しつつある。	井戸端会議について参加者が自ら運営するように努める。また、色々なイベントを企画して参加者増に努める。	A
(5) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長		年度当初から実施	午後6時まで開館の実施。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B
(6) 手続き迅速化のための受付システムの導入		年度当初から実施 インターネット部屋予約受付導入に伴うシステム変更	インターネット部屋予約受付システムの平成31年4月運用開始に向けて準備に注力した。	インターネット部屋予約システムは、4月から稼働予定。	B
(7) 2か月先の予約状況を当日に情報提供		年度当初から実施	年度当初から実施。	インターネット(Web)での情報提供を計画。	B
(8) 用具保管スペースの整備		継続して利用者倉庫貸出	継続して利用者倉庫の貸出を実施。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B
<b>4 利用者サービス向上の取組</b>					
(1) 自主事業、部屋予約の申込みをインターネットでも可能		インターネットによる自主事業の申込みは実施済。今期、インターネットによる部屋予約システム立ち上げに拡大	自主事業のインターネット受付を継続し、部屋予約について平成31年4月実施に向けた準備に注力。	インターネットによる部屋予約システムの安定稼働に向けて取り組む。	B
(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備し実施		年度当初から実施。	年度当初から実施。	引き続き実施。	B
(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備		部屋までは無線、室内は有線。部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して	昨年度までは有線での環境提供だったが、今年は部屋内の無線化環境を提供した。	中継器の最適化でさらに安定稼働をはかる。	A



		導入を検討			
	(4) SNS を活用した話題提供	大正地区センターブログのコンテンツを充（配信25件）/月以上）	1件/日のペースで情報発信を継続中。	計画通り情報を発信した。	B
	(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	デジタルサイネージの一部を活用して情報提供に注力	デジタルサイネージを活用してきめ細かい情報提供に努めた。	デジタルサイネージのコンテンツの工夫などを通して更なる利用拡大に注力する。	B
	(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	昨年度からメルマガを発信、今後はコンテンツの充実	メルマガ毎月発信、コンテンツの充実に注力し情報提供に努めた。	地域の他施設の情報なども含めてコンテンツの充実に注力していく。	B
	(7) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表示内容、設置場所等を拡大	トイレの案内に多国籍表示を実施した。	さらなる多国籍対応に注力する。	B
	(8) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	印刷利用料金は当面、据え置き予定。ソートなどのサービス提供で利用料金収入増を見込む	印刷利用料金収入は予算を大きく上回った。（予算比112%）	印刷機のもつ多彩な機能を活用してサービス向上に努める。	A
	(9) 緊急時対応自動販売機への変更	年度当初から実施	年度当初から緊急時対応自動販売機を設置した。	随時、売れ行きの良い商品に入れ替えるなどで収益貢献にも寄与できるように工夫する。	B
	(10) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	保育付自主事業を実施（2回/年）定期的にボランティアを募集してスムーズな運営を目指す。	おしゃべりひろばで1回実施 11月12日 食育講座	「おしゃべり広場」の中で実施。なお、保育付き事業については計画立案中。また、日頃からボランティアを募集して参加していただくように働きかける。	B
	(11) 協会管施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	公益的事業を実施予定	須川展也サクソフォンリサイタル with 戸塚中学校吹奏楽部 を開催	協会のイベントとして企画、実施する方向で検討していく。	B
	(12) 地域の活動団体との協働による子育て支援の情報提供	大正地区子育て連絡会に参加、情報共有化	大正地区子育て連絡会に参加、情報共有化。 年度当初から実施	今後とも地域の皆様と連携し、青少年の健全育成に向けて積極的に取り組んでいく。	B
業務運営	5 管理運営に必要な組織、人員体制				

(1)館長(常勤)1名、副館長(常勤)2名を配置	年度当初から配置	年度当初から館長1名、副館長2名を配置済み。	必要な人員を配置する。	B
(2)スタッフ(非常勤)は14名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日1名配置	年度当初から配置	年度当初から計画通りの人員を配置済み。	必要な人員を配置する。	B
(3)原則として常勤者1名とスタッフ2名の最低3名が常時勤務	年度当初から実施	年度当初から計画通りの人員が勤務中。	必要な人員を配置する。	B
(4)館長・副館長は開館30分前、閉館15分後までの勤務、スタッフは開館15分前からの勤務	年度当初から実施	年度当初から計画通り勤務し、開館・閉館業務を円滑に実施した。	引き続き。円滑な業務が遂行できるように努める。	B
(5)日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施	年度当初から変形労働時間制を実施している。	引き続き柔軟な体制で臨む。	B
<b>6 緊急時の体制と対応計画</b>				
(1)消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し	防災計画等作成済み。	適宜内容を見直していく。	B
(2)隣接施設との年2回の合同防災訓練及び救命講習	4月、3月実施	合同訓練は実施できず、単独で4月に1回実施した。	近隣施設へ合同訓練の働き掛けを継続する、合同訓練が困難な場合は、単独で実施継続していく。	B
(3)応急備蓄物資や防災備品の保管	年度当初から保管	物資や備品を保管中。	引き続き対応していく。	B
(4)日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施	年度当初から館内巡視や注意事項の掲示を行っている。	引き続き巡視や注意喚起に努める。	B
(5)防犯カメラの設置	入り口に防犯カメラの設置を検討	年度当初から目が届きにくい体育室、音楽室前ロビーに設置済み。	更にエントランスへのカメラ設置を検討する。	B
(6)非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入	年度当初から非常通報装置・機械警備を導入済み。	引き続き非常通報装置・機械警備等により安全を確保する。	B
<b>7 設置理念を実現する運営内容</b>				
(1)乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	バリアフリー環境の整備(案内の多国籍表記、危険個所の排除(注意喚起))	全てのトイレを全面洋式化・ウオシュレット化済み。多国籍表示は一部(トイレの	トイレのウオシュレット化は完了しており、その他(多国籍表示)は引き続き実施していく。	B

			案内) に実施した。		
(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開	子育て支援事業 (おしゃべり広場)、学習支援事業実施	おしゃべり広場を95回開催し818組が参加。ボランティアの協力を得て、8月には夏休み勉強ルームを12月には書初め教室を実施。	好評な事業は継続していく。事業運営に際して、広くボランティアを募って、よりスムーズな事業運営に注力する。	B	
(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけづくり	印刷利用料金は当面、据え置き予定。ソートなどのサービス提供で利用料金収入増を見込む サークル体験会開催 (1回)	印刷のサービス利用は増加し好評。 サークル体験会は、3月に実施した。	印刷物のソーティングなど、印刷機のもつ多彩な機能を活用してサービス向上に努める。	A	
(4) 地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援情報の充実、子育て支援事業開催、センター備品の貸出 (適宜)、青少年健全育成に関して中間支援組織とのネットワークづくり	おしゃべり広場を延95回実施し818組が参加。また、夏休み勉強教室、書初め教室、放課後のサークル活動を子供と一緒に実施するなどの放課後の居場所づくり事業を実施した。 来年度、地域食堂実施に向けて地域の団体と検討会を実施した。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現体制で実施するとともに居場所づくり等も地域と連携しながら実施していく。  地域食堂は、まず、トライアルとして5月に実施して課題を抽出する。	A	
(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり	大学ボランティアサークルや青指との連携による子育てや放課後の見守り、小学生向け自主事業開催、大正地区子育て連絡会での子育てネットワークづくり	明治学院大学の学生をはじめこふれあいスクールに紹介、一緒に放課後を過ごし、今後の取組みの方向性を模索した。	好評な事業は継続していく。事業運営に際して、広くボランティアを募って、よりスムーズな事業運営に注力する。特に、放課後の見守りを学生ボランティアに依頼するよう働きかける。	B	
<b>8 利用促進策</b>					
(1) 施設利用状況分析による施設の有効活用					
① 利用の少ない時間帯情報を利用頻度の低いサークルに提	曜日別、時間帯別、部屋別	曜日別、時間帯別、部屋別の稼	引き続き、稼働率情報を提供して予約率	B	

供するなど稼働状況の情報提供	の稼働率を提供し、稼働の平準化と稼働率向上を目指す	働率の情報を年度当初から提供して、予約が取りやすいように誘導し、稼働率向上に注力した。	の向上に努める。	
②夜間等部屋利用が低い時間帯にニーズに即した魅力ある自主事業を実施	ハンドベル、競技けん玉、リトミック(増員)、書道(増員)、エアロビ(増員)、トールペイント、ヴォーカルレッスンなど	夜間の自主事業は実施できなかった。	引き続き、夜間などの利用が低い時間帯の自主事業の実施を検討していく。	C
(2)子育て支援や困難を抱える青少年への支援、担い手の養成等社会的要請や時宜に適った自主事業等の展開	学習支援等の自主事業実施 中間支援組織とのネットワーク作り 延5回、50人参加	ボランティアや地域の方々との連携により夏休み勉強ルーム、書初め教室、障害のある子どもの居場所づくり(大正プロジェクト)の活動を実施した。(地域ケアプラザとの共催)	引き続き学習支援や居場所づくりに取り組むとともに、広報・宣伝の工夫により、参加者の増加を目指す。	B
(3)利用しやすい環境の整備				
①保育付き事業や夜間・日・祝日の事業の充実	保育付自主事業を実施 延2回、20人参加	おしゃべりひろばで2回実施 11月12日 食育講座	引き続き、近隣施設等の協力を得ながら実施する。また、広報・宣伝の工夫により参加者増を目指す。	B
②サークル体験会の開催	年1回実施予定	3月に実施し好評を得た。	引き継ぎ実施予定。	B
③日常的に気軽に集える利用者井戸端会議の開催	1回/4半期実施、4回	毎月、井戸端会議を開催(12回)し、高齢者の居場所として定着しつつある。	井戸端会議について参加者が自ら運営するように努める。また、色々なイベントを企画して参加者増に努める。	A
(4)地域の教育機関や各種団体等との連携強化				
①近隣の学校、青少年指導員、団体等と連携した放課後の充実、青少年の居場所づくり・健全育成事業の実施	大正中学校区地域協働事業へ参画、ボランティアサークルによる放課後の小学生の居場所提供、青少年情報	大正中学校区地域協働事業へ参画、ボランティアサークル(特に、明治学院大学)による放課後の小学生の居場所	近隣の学校や明治学院大学との連携強化(利用案内、自主事業計画などの提供)により、更なる利用者増を目指す。	B

		コーナーの充実（デジタルサイネージの一部を活用）	提供など地域との連携に向けた方向性を模索。		
	(5)PR・広報の充実				
	①広範囲の自治会町内会にチラシの回覧や配付を依頼併せて自治会未加入マンションへのチラシ等配付	連合町内会に年間 12 回配布・約 1,400 部/回 全町内会対象	連合町内会に年間 12 回配布・約 1,400 部/回 全町内会対象	今後とも広報の充実に努める。	B
	②自主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信(メルマガ)	年度当初から実施、コンテンツの充実	メルマガは毎月発信、自主事業の計画、子育て支援情報、地域のイベントなどを配信した。	地域の他施設の情報なども含めてコンテンツの充実に注力していく。	B
	③SNS を活用した情報提供	大正地区センターブログのコンテンツ充実（配信 25 件）/月以上）	1 件/日、ブログで地区センターの状況（起きていること）を発信している。	今後とも、コンテンツの充実に取り組む。	B
	④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	公益的の事業を実施予定	須川展也サクソフォンリサイタル with 戸塚中学校吹奏楽部 を開催	協会のイベントとして企画、実施する方向で検討していく。	B
	9 本市重要施策に対する取組				
	(1)情報公開				
	①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応	公開請求はなかった。	規程に基づき適切に対応していく。	B
	②HP での事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切に HP に掲載	適宜適切に HP で情報を公開。	適宜。適切に HP で情報を公開していく。	B
	③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	連合町内会に 12 回/年配布・回覧、約 1,400 部配布	計画通り、毎月、約 1,400 部配布。	今後とも広報の充実に努める。	B
	(2)人権尊重				
	①区センター・公会堂での人権研修の実施	募集研修に職員・スタッフ参加	館長が講師として人権研修を実施。また、スタッフミーティングなどの場で人権尊重について確認している。	職員・スタッフの人権意識の向上に努める。	B

	②区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加	募集研修に職員・スタッフ参加	参加した職員がスタッフミーティングでその内容を全員に展開した。	職員・スタッフの人権意識の向上を図るため順次参加する。	
	③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記	表示内容、設置場所等の検討	部分的に英語、韓国語、中国語表記を実施した。	国際化に対応するため、今後、順次実施する予定。	B
	④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化	全てのトイレを全面洋式化・ウオシュレット化実施済、今後は、多国籍表記の拡大などに注力	全てのトイレを全面洋式化・ウオシュレット化済み。多国籍表示は一部（トイレの案内）に実施。	トイレのウオシュレット化は完了。その他（多国籍表示）は引き続き実施していく。	B
	(3) 市内中小企業優先発注				
	①市内中小企業特に地元企業への優先発注	年度当初から実施	地元企業に優先発注した。	適切・適正に地元企業に優先発注する。	B
	②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催	適正な競争・契約を実施した。	透明で適正な契約事務を行う。	B
	(4) 環境への配慮				
	①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用	日常的な実施内容、ルート回収は年度当初から実施	ごみの分別、ゴミゼロルート回収を活用した。	引き続きごみの減量化・分別を徹底するとともに、ゴミゼロルート回収を活用する。	B
	②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進	光熱水費、5%減 消耗品費、5%減	光熱費 予算比 92% 消耗品費 予算比 96%	特定規模電気事業者からの全面供給に切り替えるとともに、常時点灯するロビーなどの更なるLED化を検討する。	B
	(5) 子育て支援、子ども・若者の育成				
	①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開	子育て支援事業（おしゃべり広場）で近隣の保育園と連携してミニ講座開催 延2回、30人参加	近隣の原宿保育園、東俣野保育園から保育付き事業への支援を受け、「乳幼児の食事」10人参加。（定員10名）	引き続き、近隣施設等の協力を得ながら実施していく。また、広報・宣伝の工夫により参加者増を目指す。	B
	②放課後キッズクラブ等と連携した放課後の居場所の充実	ボランティアサークル（学生、近隣の住民、明治学院大学など）と放課後に子供	明治学院大学の学生をほまっこふれあいスクールに紹介、一緒に放課後を過ごし、	明治学院大学のボランティアサークルとは継続して連携してワークショップ（2回）実施していく。放課後キッズク	B

		が遊べる場を提供	今後の取組みの方向性を模索した。	ラブに働きかけ、明治学院大学の学生と一緒に体育室で遊ぶ機会を設けることを検討する。また、多くのサークルが放課後の居場所づくりに参加できるように働きかける。	
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施		地域のスポーツ団体を講師として、小学生～青少年向けスポーツ自主事業を実施	バドミントン教室、卓球教室で青少年が参加した場合は、指導を依頼した。	地域のスポーツ団体への働き掛けやボランティアの協力により、バドミントン教室などを31年度に実施予定。	B
④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施		ボランティアグループによる学習支援、大正中学区地域協働事業を通して、青少年を育む地域の活動に参加	ボランティアや地域の方々との連携により8月に夏休み勉強ルーム、12月に書初め教室、5月から障害のある子どもの居場所づくり（大正プロジェクト）を実施した。	障害のある子どもの居場所づくり（大正プロジェクト）を継続実施する。また、大学生ボランティアの協力のもと学習支援事業を拡大する予定。広報・宣伝の工夫により、参加者の増加を目指す。	A
<b>10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案</b>					
(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信頼できる情報を顔の見える関係で提供		年度当初から実施 新規10件提供	情報提供を実施。	今後とも地域の方々の自主的な活動を支援するためにきめ細かな情報の提供に努める。	B
(2)利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入		印刷利用料金は当面、据え置き予定。ソートなどのサービス提供で利用料金収入増を見込む	印刷利用料金は増加し好評だった。予算比112%	印刷物にのソーティングなど、印刷機のもつ多彩な機能を活用してサービス向上に努める。	A
(3)各部屋でインターネットが使える環境の整備併せてホームページ作成講座の実施		部屋までは無線、室内は有線。部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して導入を検討。シニア向けパソコン講座は、Excel を実施予定	部屋内の無線化を実施。パソコン講座は、今年は未実施（前回、参加者が少なかったため）	中継器の最適化で無線の定稼働をはかる。	A
(4)自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化する		年1回実施予定	3月に実施し好評だった。	継続して実施する。	B

ためのサークル体験会の開催				
(5) 展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じて適宜	近隣の介護施設に机などの貸出しを行った。	今後とも要請に応じて実施していく。	B
<b>1 1 自主事業計画</b>				
(1) 地域の活力づくり支援事業の展開				
① センターまつりの改善（12月）	大正フェスタと独立して実施。従来、同時開催では実施困難だった事業の実施（6月：計画立案）	大正フェスタとイベントが重ならず、近隣団体に参加していただき、例年以上の模擬店などを出店があり好評だった。（もちつき）	新企画、模擬店の拡大などに取り組んで、祭りの活性化に注力する。	B
② 地域で活動中の高齢者団体と連携した地域活性化事業・生涯学習支援事業の実施	男の料理教室、ロビーコンサートなど地元活動中の高齢者団体との連携による自主事業実施	地元の団体との連携でロビーコンサート（2回/年）を実施した。	引き続き地域の団体と連携して事業を実施していく。	B
③ スポーツ推進員や青少年指導員、高齢者講師による世代間交流事業の実施	青少年指導員との共催自主事業開催（工作、ゲーム会）延3回、30人参加	青少年指導員との共催により、「恐竜の卵」「蒸しぱんケーキ」「お月見3色だんごづくり」等を開催し、のべ30人の参加があった。	今後とも年3回程度世代間交流事業を実施していく。	B
④ 平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	海外の文化・風習などを理解する事業やパラリンピック協会が提供する教材を活用した事業を実施予定	ワールドサロンと共催で、世界を知るための講座を行った。今年は、コロンビア、ポルトガル、トーゴ共和国、ニカラグアについて学習した。	ワールドサロン等地域の活動団体との連携強化で国際理解を深める活動に注力する。	B
(2) 講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業の実施	ハンドベル、競技けん玉、リトミック（増員）、書道（増員）、エアロビ（増員）、トールペイント、ヴォーカルレッスンなど	自主事業から、トールペイントがサークルとして立ち上がった。	多くのサークルが立ち上がるような自主事業を企画する。	B
(3) 子育て支援の充実				



	①育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施	大正地区子育て連絡会との連携、子育て支援事業「おしゃべりひろば」の中で保護者同士の交流実施	大正地区子育て連絡会に参加し、情報共有化に努めた。また、おしゃべり広場を95回開催し818組が参加した。保育付き事業は、おしゃべり広場の中で2回実施。 11月12日 食育講座	子育ての不安解消のため、引き続き地域と連携しながら交流事業を実施していく。	B
	②保育付き事業や親子で参加できる事業の充実	保育付自主事業を実施（延2回、20人参加）	保育付き事業は、おしゃべり広場の中で2回実施しました。 11月12日 食育講座	引き続き地域の団体等と連携しながら「おしゃべり広場」の中で実施していきます。なお、保育付き事業については計画立案中です。また、日頃からボランティアを募集して参加していただくように働きかけます。	B
	③子育て支援事業「おしゃべりひろば」の開催	2回/週（月、水）、うち1回/月はミニ講座、述べ900組、年度当初から実施	おしゃべり広場を95回開催し818組が参加しました。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現在の運営者にお問い合わせするとともに居場所づくり等も地域と連携しながら実施していきます。	B
	④地域の活動団体との協働による子育て支援の情報発信機能の整備	大正地区子育て連絡会との連携で、各種情報発信、年度当初から実施	5月、10月、3月には大正地区子育て連絡会に参加、情報の共有化に注力した。	今後とも地域の皆様と連携し、青少年の健全育成に向けて積極的に取り組む。	B
	(4)自然豊かで安全に過ごすための取組				
	①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	自然観察会、にじみ絵など自然共育舎等の自然塾と連携した自主事業を実施 延2回、30人参加	今年度は、野外活動の自主事業は実施できなかった。	引き続き、野外活動に計画を立案する。	C
	②自然災害への備えや悪徳商法等から身を守るための講座の開催	老前整理等の自主事業 延1回、20人参加	今年は、エコ講座～家庭での楽々節電・エコリノベーション～に変更した。	31年度以降も同様の自主事業を計画していく。	B

(5) 協会全体での取組				
①当協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的に28年度は「ダンス@戸塚」を開催	公益的事業を実施予定	須川展也サクソフォンリサイタル with 戸塚中学校吹奏楽部を開催	協会のイベントとして企画、実施する方向で検討していく。	B
(6) 青少年健全育成への取組				
①「大正生の心を育てる会」及び「大正中学校区学校・家庭・地域協働事業」への参画	館内での声掛け、朝の挨拶、授業参観等	館内での声掛け、朝の挨拶、に参加	今後とも青少年の健全育成に地域とともに積極的に取り組む。	B
②学校・自治会・警察との連携による課題発生時の体制の確立	年度当初から確立	年度当初から確立	引き続き、体制を持続する。	B
③試験時季に部屋利用の少ない時間帯を勉強室として開放	会議室をセンター試験・国家試験開催時等に勉強スペースとして開放（適宜）	会議室をセンター試験・国家試験開催時等に勉強スペースとして開放（適宜）	31年度以降も引き続き実施する。	B
④地域の協力のもと学習支援の実施	ボランティア団体、地域のボランティアの協力を得て、学習支援・放課後の見守りを実施 延10回、50人参加	ボランティアの方々と夏休み勉強ルーム及び書初め教室を延べ4回実施し、15人が参加した。	引き続き学習支援や居場所づくりに取り組むとともに、広報・宣伝の工夫により、参加者の増加を目指す。	B
⑤学校関連、就職情報、資格取得等青少年向けの各種情報が容易に入手できる青少年向け情報コーナーの設置	情報コーナーの充実（配架資料、方法の検討、自主事業実施）	年度当初から情報コーナー設置済み。	デジタルサイネージの一部を活用して、見やすい情報提供に注力する。	B
⑥若者同士が気軽に話すことができる談話スペースの設置	年度当初から設置	年度当初から設置済み。	要望が多いため、引き続き設置する。	B
⑦放課後キッズクラブと連携した放課後の居場所の充実	ボランティアサークル（学生など）と放課後に子供が遊べる場を提供	明治学院大学の学生をはまっこふれあいスクールに紹介、一緒に放課後を過ごし、今後の取組みの方向性を模索した。	明治学院大学のボランティアサークルとは継続して連携してワークショップ（2回）実施していく。また、多くにサークルが放課後の居場所づくりに参加できるように働きかける。	B
⑧青少年の話を傾聴する機能を整備し必要に応じて専門機関に繋ぐ仕組みの構築	31年度は仕組みの構築の検討、館内での声掛け運動実施	成果を上げるところまでは至らなかった。	専門機関へつなぐ仕組みづくりや職員・スタッフのスキルアップについて検討する。	C
⑨青少年支援の担い手の養成講座の開設	傾聴スキル習得に関する自	今年度は未実施。	31年度に計画を予定。	C

		主事業を実施 延1回、10人参加			
	⑩キャリア教育の一環として就労体験を実施	職業体験受け入れ・コーディネート 延2回、10人参加	中学校2校が職場体験のために当地区センターに来館。	引き続き、実施するとともにより多くの学校に体験して頂けるよう、広報・宣伝に取り組む。	B
	<b>1.2 施設の維持管理計画</b>				
	(1)建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施				
	①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施	仕様書に即して保守点検を実施した。	適切に設備点検を行っていく。	B
	②補修	6月補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応 日常的な見回りを実施	計画を策定し、日常的な見回りにより早期発見・早期対応に務めた。	早期発見・早期対応による適切な補修に努める。	B
	③清掃	仕様書に即した清掃の実施	仕様書に即して清掃を実施。	適切に清掃を実施する。	B
	<b>1.3 個人情報保護等の体制と研修計画</b>				
	(1)個人情報保護の体制				
	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	4月実施・職員、スタッフ 全員参加	4月に研修を実施し、職員・スタッフ全員が参加した。	職員・スタッフの個人所法保護の意識を涵養していく。	B
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施、「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	個人情報の管理状況について常時把握した。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施した。	今後とも常時把握していく。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施する	B
	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施	4月に実施。	今年は5月に実施する予定。	B
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	定期点検実施 4月、9月 年2回	4月、9月に定期点検を実施。	5月と9月に実施していく予定。	B
	(2)研修計画				
	①実務習得・接遇等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等	新規採用者に実務研修を、また、職員・スタッフ全員に顧	引き続き新規採用者実務研修・顧客満足研修を実施していく。	B
職員育成					

			客満足研修を実施した。		
	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火 防災管理者研修等	防災訓練・救命講習を実施し た。	災害時や緊急時対応の研修を実施する。	B
	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関する OJT や外部の複数回の研修	スタッフミーティングの機 会などを捉えて、日頃からO J Tを実施した。	個人情報保護や人権啓発等の研修を実 施する。	B
	<b>1 4 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）</b>				
	(1)塗装・補修・清掃等を職員・スタッフが可能な範囲で即 座に対応	館内清掃、排水溝清掃、網 戸補修、低木の伐採など	館内清掃、低木伐採などを実 施した。	職員・スタッフが清掃や補修などに即座 に対応する。	B
	<b>1 5 収入計画の考え方</b>				
	(1)公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合 った収入を確保	利用料金収入・事業収入・ 収益事業収入の予算額確保	利用料金収入：予算比 90% 事業収入：予算比 75% 印刷料金収入：予算比 112% の確保に努めた。	予算に見合った収入の確保に努める。	C
	(2)収益事業の利益の 50%以上を公益目的事業の収入に繰 入	50%以上を繰入予定	50%以上を繰入予定	引き続き50%以上を繰入れる。	B
	(3)自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法 人の利点を生かした寄付金の募集	寄附金収入やCSRによる 親子クッキング等の自主事 業を計画	引き続き寄付へ働きかけを 行う。	引き続き寄付へ働きかけを行う。	C
	(4)協会全体で公益事業を実施するための特定費用準備資 金を積み立て事業資金を確保	検討中		公益目的事業の収支により年度ごとに 判断する。	
	<b>1 6 増収目標と増収策</b>				
	①利用料金収入の増収	30年度は420万円を目 指す	利用料金収入378万円	31年度は実態に沿って、380万円を 予算計上する予定。	C
	ア 登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実施 の働きかけによる稼働率の向上	地域団体、教育機関への宣 伝 パンフレット配布 2回/年	町内会に加えて、近隣教育機 関にも配布。	町内会に加えて、近隣教育機関にも配 布。	B
	イ 自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開に よる各部屋の稼働率の向上	・リトミック： 水曜日の分の増員 ・けん玉教室（5月）	自主事業から、トールペイン トがサークルとして立ち上 がった。	効果が認められるため、引き続き自主グ ループ設立が期待できる事業を企画実 施する。	C
財務					

		・ニコニコベビーサークル ・トールペイント 等に期待			
ウ 各部屋でインターネットの接続が可能となるように環境を整備		部屋までは無線、室内は有線となっています。部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して導入を検討します。	部屋内の無線化を実施。	中継器の最適化で安定稼働をはかる。	A
エ 市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青少年支援の積極的な展開		大正地区子育て連絡会の中で、ぽっぼの家、原宿ケアプラザ、保育園、ボランティアセンター等から自主事業講師派遣依頼 延2回、20人参加	大正地区子育て連絡会で、俣野保育園に自主事業の講師派遣依頼し食育講座を11月12日に実施。	引き続き、連携に向けて各方面に働き掛けをしていく。	B
オ 部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟な対応		要請に応じて、適宜対応	実施済み。	今後とも柔軟な対応をしていく。	B
②自主事業収入の増収		148万円	108万円（予算比75%）	31年度に115万円を予算計上予定。	C
ア 参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開		新規事業比率50%以上	今年度は、16%と目標未達。	引き続き新規事業比率50%とし、新たな魅力ある事業を展開していく。	C
③雑収入の増収		今年度は164万円を目指す（自販機、コピー、カラオケ）	158万円 予算比96%（カラオケ、印刷、自販機）	自動販売機の商品ラインアップ見直しなどを行い、引き続き増入に注力する。	C
ア 寄附金・補助金・企業協賛の確保		寄附金収入やCSRによる親子クッキング等の自主事業を計画	特になし	寄附金や企業協賛・CSRの確保・導入に務める。	C
イ 館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収		広告掲載の可能性を検証	今年度は未実施。	30年度に広告掲載の可能性について検討する。	C
ウ 最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収		印刷料金収入50万円	実績、561,271円と予算比112%	更なるサービス向上で利用料金増に注力する。	A

	以下は区との協議により実施				
	エ 駐車場の有料化 3時間30分で200円/台 20台分 年間100万円程度の増収	引き続き区と協議を継続	協議するも計画立案には至らず。	引き続き、状況を見ながら区に働きかけを行う。	B
	<b>17 支出計画</b>				
	(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	部分供給を全面供給に切り替えてさらに節減	電気代は予算比 90%と節電に注力した。	全面的に特定規模電気事業者から電力供給に切り替える。	B
	(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイルの定期清掃、空調音頭調節など	ファンコイルの定期清掃、室温を記録して空調音頭調節をきめ細かく実施した。	今後、常時点灯のロビーを主に更なるLED化検討していく。	B
	(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減	計画通りに縮減した	引き続き、柔軟な勤務体制で縮減に務める。	B
	(4) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い	法に従い、適宜賃金を見直した。	引き続き、法を遵守して人件費を支出する。	B
	(5) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減	相見積による発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見	相見積もり等実施し、経費の節減に努めた。	引き続き、経費の節減を図る。	B
	(6) 契約に際しての競争性の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催	基本的に競争性を確保し契約を締結している。	引き続き、競争性を確保していく。	B
	(7) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担	センターが負担する子供向け自主事業数：3事業	子ども(子育て支援)対象事業とした「はじめてのけん玉教室(16人)」「0歳から絵本に親しむ講座(10人)」の2事業についてセンターが費用を負担した。	今後とも、子供向け事業については費用をセンターで負担する。	B
	<b>18 ニーズ対応費の使途</b>				
	(1) 物品の購入 体育室、プレイルームなどの利用者用備品 や消耗品の購入	卓球台、卓球ネット、プレイルーム備品などを計画	卓球台(1台)、空気清浄機(1台)、受付用パソコン、プレ	状況を見て適宜購入検討していく。	B

			イルーム玩具など計画的に購入した。		
	(2)設備・物品の補修等 トイレの洋式化・シャワートイレ・音消し等の設置、畳・襖の張替等に使用	部屋網戸修繕 トイレの音消し たたみの表替え 等	畳表替え、料理室排水溝、ガスオーブンなどの修理を実施	その他、必要に応じて対応していく。	B
	(3)施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差への注意喚起などのバリアフリー化に使用	デジタルサイネージ備品 案内の外国語表記などの整備	FREESPOT 開設、会議室でのインターネット接続、情報検索PC 設置など好評をいただいた。	今後、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に注力する。	B
	(4)人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ2名1時間分に充当	計画通り充当した。	引き続き充当していく。	B
	(5)事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	夏祭り(8月)、センターまつり(12月)	夏祭りやセンターまつりに充当した。	引き続き充当していく。	B
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議(2回/年)、アンケート(1回/年)、井戸端会議(4回/年)、ご意見箱、日常会話	意見、要望に対する対応 アンケート、ご意見箱にはすべて回答、更に利用者の意見を聞く必要がある場合は、課題ごとの委員会を設置して対応を協議する。			

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組(改善計画)欄に意見等に対する対応を記載